

Quick POP作成例 自在なレイアウトでカラフルなPOPが作れます！



オフィス向けに名刺のデザインにも対応！



ハガキやDMに、郵政カスタマーコードの印字も可能！

Quick POPの主な仕様

システム全体	標準書体	POP袋文字、角ゴシック S1/S4/S7、丸ゴシック R1/R4/R7、堀明朝体、英数5書体 (TrueType Font形式)
フリーレイアウト	作図シート サイズ	定 型：A0/A1/A2/A3/A4/A5/A6 B0/B1/B2/B3/B4/B5/B6 はがき 不定形：10mm×10mm～3m×3m
	印刷機能	印刷用紙への等倍印刷機能、印刷用紙への拡大/縮小印刷機能、印刷用紙への自動面づけ機能、大判データの分割印刷機能 (A2 縦データをA3 横2枚に分割する等) トンボの自動印刷機能、各種バーコード印刷機能
	取り込み可能 イメージデータ	ビットマップファイル (BMP)、JPEGファイル (JPG)、Windowsメタファイル (WMF)、TIFFファイル (TIF)、TARGAファイル (TGA) 但し、イメージデータへのファイリング方式です。CD等のリムーバブルメディア内のイメージデータをリンクする際は、イメージデータをハードディスク内にコピーしてからのリンクをお勧めします。
ポップデータ	作図シート サイズ	定 型：A0/A1/A2/A3/A4/A5/A6 B0/B1/B2/B3/B4/B5/B6 はがき 不定形：10mm×10mm～3m×3m
	データベース エンジン	マイクロソフト社 JETデータベース データ登録件数が1万件を超える場合は、ファイルを分割してご利用ください。データ登録件数が1万件を超えると、データベースへのアクセスに時間を要しますので、ご注意ください。
	印刷機能	印刷用紙への等倍印刷機能、印刷用紙への面づけ機能、トンボの自動印刷機能
	印刷情報設定 機能	1件の商品データに複数のレイアウト指定が可能です。これにより、1回の印刷指示でサイズの異なるPOPや棚札等の印刷が可能になります。

A3以上の大判データの印刷に関しましては、ご使用になられますプリンター・ドライバーに依存します。

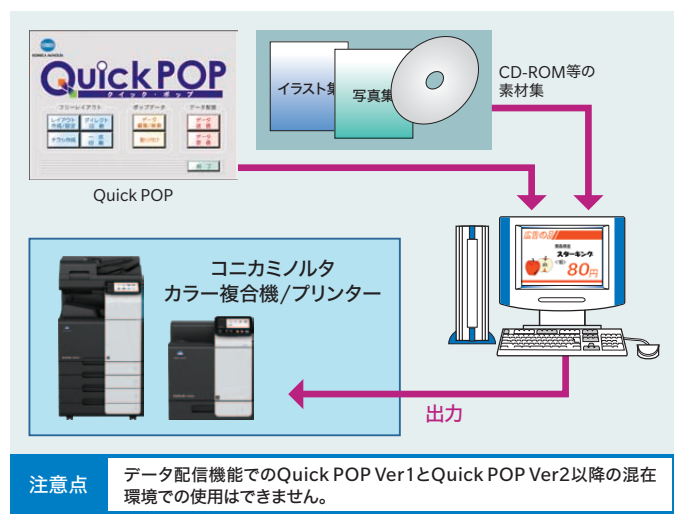
■システム構成仕様 (最低要件)

パソコン	CPU	Intel Pentium IV 2GHz以上
	メモリー	1GB以上
	HDD	1.5GB以上
	OS	Windows 8.1 Pro (32bit/64bit) Windows 10 Pro (32bit/64bit) Windows 11 Pro
	解像度/ 色数	解像度：1024×768ドット以上 色数：High Color (16Bit) 以上
周辺機器	CD-ROMドライブ	
プリンター	コニカミノルタ製 カラープリンター及びカラー複合機	くわしくは営業担当者にお問い合わせください。

■Quick POPデータ配信システム作動環境 (最低要件)

	本部サーバーPC	本部POP作成PC (本部配信サーバーPC機能併用可能) / 店舗POP作成PC
OS	Windows Server 2012	Windows 8.1 Pro (32bit/64bit) Windows 10 Pro (32bit/64bit) Windows 11 Pro
CPU	Intel Pentium IV 以上推奨	Intel Pentium IV 2GHz 以上
メモリー	512MB 以上	1GB 以上
HDD	1.5GB 以上の空き容量	1.5GB 以上
ディスプレイ	解像度：1024×768dpi 以上	解像度：1024×768ドット以上 色数：High Color (16Bit) 以上
周辺機器	CD-ROMドライブ	CD-ROMドライブ
プリンター	—	コニカミノルタ製 カラープリンター及びカラー複合機 くわしくは営業担当者にお問い合わせください。

■システム：Windows環境での多彩なシステム構成に対応



注意 点 データ配信機能でのQuick POP Ver1とQuick POP Ver2以降の混在環境での使用はできません。

※KONICA MINOLTA、KONICA MINOLTAロゴ、Giving Shape to Ideas、bizhubはコニカミノルタ (株) の登録商標です。※WindowsおよびWindows Serverは、Microsoft Corporationおよびその関連会社の登録商標または商標です。※Pentiumは米国インテル社の登録商標です。※その他の製品名は、各社の商標または登録商標です。※カタログ中のイメージカラーを使用している部分は実際の画面の色と異なる場合があります。※製品改良のため、仕様および機能の一部を予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

コニカミノルタ情報機器事業の生産事業所およびその生産関係会社の全てにおいてISO14001を取得しています。また、国内販売会社の全拠点でも認証を取得しています。

国内総販売元

コニカミノルタ ジャパン株式会社
〒105-0023 東京都港区芝浦 1-1-1

お客様相談室 **0120-805039**

受付時間は土、日、祝日を除く9:00～12:00、13:00～17:00でお受けします。

おことわり 確認のためお問い合わせ内容を録音させていただいております。ご了承ください。
消耗品・修理・保守・サービスに関するお問い合わせは、ご購入いただいた当社販売店へご連絡ください。

製品についての詳しい情報は、インターネットでご覧いただけます。 <https://konicaminolta.com>

お問い合わせは、当社へ。



フルカラーPOP作成・管理ソフトウェア [Windows対応]



簡単操作で、思いのままの
POPが完成！
POPづくりの強い味方が、新登場！！

- 画面に従って入力するだけのウィザード方式採用
- 文字変形やバーコード印刷など、より多彩な機能を搭載

Giving Shape to Ideas

多彩なPOPをサクサク作成！ラクラク管理！

機能ごとに3つに分類された分かりやすい操作画面で、使用したい機能をダイレクトに選択可能！

【フリーレイアウト】

POPやポスターの作成画面。画面に従って入力するだけの簡単操作で多彩なPOPが作成できます。

【ポップデータ】

POPデータの管理画面。既存のPOPデータを活用して新しいPOPを作成、作業効率のアップが図れます。

【データ配信】

データの送受信画面。本部で作成したデータを各店舗に送信、データの共有を実現します。

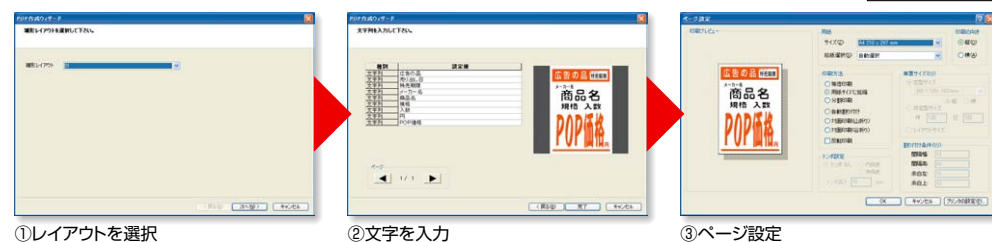


フリーレイアウト

作成・印刷のステップをウィザード機能で分かりやすくガイド！POPづくりの作業効率をいちだんとアップさせました。

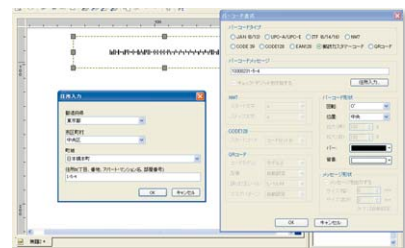
● レイアウト作成から保存・印刷まで一連の操作で行えるウィザード機能

「レイアウト作成/設定」ボタンをクリックすると、ウィザード画面が立ち上がります。ウィザード画面の表示に従い、レイアウト作成から保存・印刷までの一連の操作を進めることができるので、誰でも簡単にPOPの作成が行えます。



● チラシやDMに活用できる、最新バーコード対応

JANをはじめとしたバーコード印刷機能がさらに進化。QRコードや郵政カスターコードなど、最新のバーコード表示が可能となり、POP以外の印刷物（チラシやDMなど）にも利用範囲が広がりました。バーコードメッセージ（数字）を入力するだけで、レイアウトにバーコードを印刷することができます。



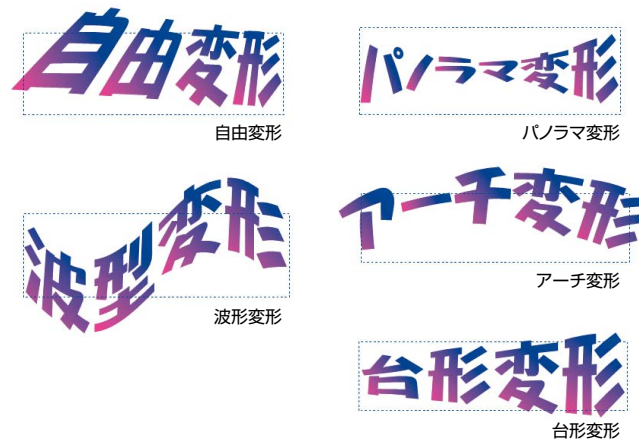
● ボタンをクリックするだけの簡単操作で印刷メニューを実行

サイズの異なるPOPデータをまとめて出力する「ダイレクト印刷」と、同じサイズの複数のPOPを面付けして出力する「一括印刷」から選択できます。



● 文字や図形のアレンジも自在、カラフルなオリジナルPOPに

文字や図形は、色付けや影付け、縁取りなどのペイント処理ができるほか、グラデーション加工なども可能です。また、文字変形機能では、波型変形やパノラマ変形が可能になり、いっそう表現豊かでカラフルなPOPを仕上げるできるようになりました。

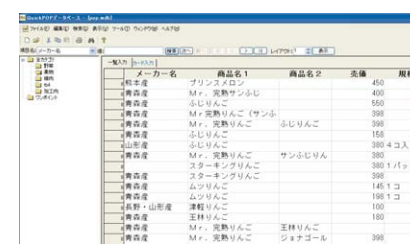


ポップデータ

作成したPOPデータの保存・管理が可能。既存のPOPデータをもとに、新たなPOPを作成。作業時間もグンと短縮できます！

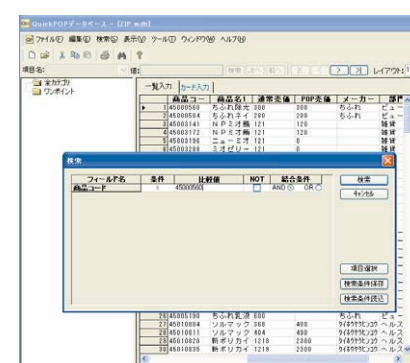
● 大量のPOPデータを登録、いつでも活用が可能

「データ編集/検索」ボタンをクリックするだけで、登録されたデータを画面上に一覧で表示できます。この画面でデータの追加・削除が行えますので、大量のPOPデータの管理が簡単に行えます。



● カテゴリの分類や分類によるデータ検索が可能

商品の担当部門、商品名や価格など細かい条件でデータを分類でき、分類ごとの表示が可能です。さらに、分類条件により検索ができるので、必要なデータをすばやく見つけられます。また、データの一部を抽出したり、複数データを一括で修正することもできます。



● ひとつの元データを複数レイアウトで出力OK！

ひとつのデータを複数のレイアウトで印刷できる割り付け機能を搭載。同じデータをタテとヨコで印刷したり、POPと棚札などを同時印刷したりする場合に便利です。個々のレイアウトは用紙内で90°ごとに360°回転可能。また、用紙サイズに合わせて1枚に収めたり、上下・左右に2枚並べたり、豊富な割り付けパターンを組むことができます。

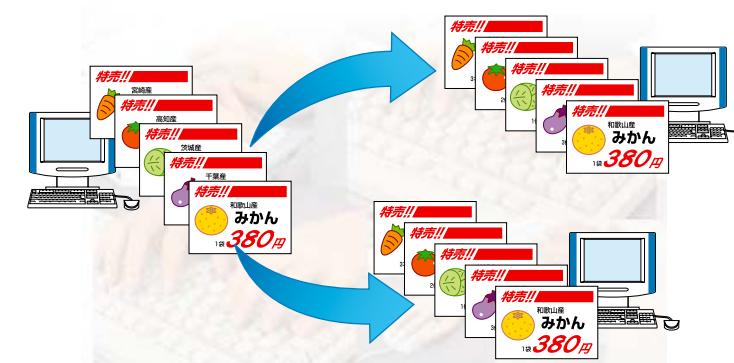


既存のPOPデータから、バリエーション豊富なPOPがすぐに完成！

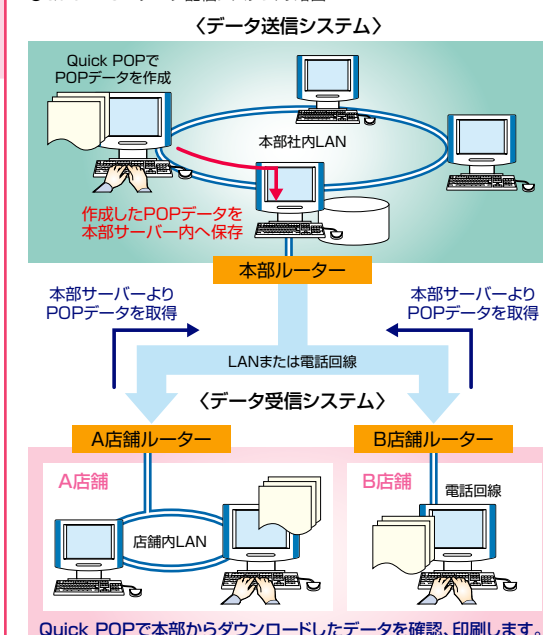
データ配信

● 本部用/店舗用、それぞれの送信・受信プログラムを駆使して、きめ細かなPOPデータ管理を実現！

「Quick POP データ配信」独自の送信・受信プログラムを使って、本部からそれぞれの店舗へPOPデータを配信。本部では、店舗ごとに送信内容を変えることができるほか、それぞれの店舗の受信状況も随時チェックすることが可能です。それぞれの店舗では、本部サーバーにいつでもアクセスして必要なPOPデータを取得することができます。また、自動取得に設定しておけば、本部が用意したPOPデータを定期的に取得することもできます。



● Quick POP データ配信システムの略図



Quick POP データ配信	
本部 — 店舗間接続形態	社内LANまたは、電話回線（アナログ・デジタル）を利用した1対N接続
店舗に必要なソフトウェア	それぞれの店舗にQuick POPが必要